

再 評 価 調 書

I 事業概要						
事業名	道路事業					
地区名	主要地方道 <small>あなんとうえい</small> 阿南東栄線					
事業箇所	北設楽郡豊根村下黒川 <small>しもくろかわ</small>					
事業のあらまし	<p>主要地方道阿南東栄線は、長野県下伊那郡阿南町を起点とし、本県北設楽郡豊根村を經由し同郡東栄町に至る、第2次緊急輸送道路に位置付けられている奥三河山間地域における重要な路線である。</p> <p>このうち当該工区は、現道の線形が不良で見通しも悪く、1車線の現道狭隘区間であるため、車のすれ違いが困難な状況である。</p> <p>当事業は、現況の線形不良区間や幅員狭小区間を解消し、自動車の安全性・走行性向上を図るため、整備を実施するものである。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>「あいち社会資本整備方針 2025 11 の取組方針」より</p> <p>①山間・離島対策の推進（自動車の安全性・走行性向上）</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>					
計画変更の推移		事前評価時 (2015 年度)	再評価時 1 回目 (2022 年度)	再評価時 2 回目 (2025 年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2015 年度 ～2021 年度	2015 年度 ～2025 年度	2015 年度 ～2030 年度	地元調整及び橋梁工整備 による遅延	
	事業費 (億円)	8.1	8.1	9.8		
	経費 内訳	工事費	7.9	7.9	9.6	資材及び人件費の高騰、 仮設方法の変更による増 額（+1.7 億円）
		用補費	0.1	0.1	0.1	
		その他	0.1	0.1	0.1	
事業内容	現道拡幅 延長 0.2km 幅員 7.0m 2 車線	現道拡幅 延長 0.2km 幅員 7.0m 2 車線	現道拡幅 延長 0.2km 幅員 7.0m 2 車線			
II 評価						
①事業の 必要性の 変化	1) 必要性 の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <p>① 山間や離島の暮らしを支える社会資本の整備（豊根地域の生活幹線道路整備）</p> <p>山間部における緊急輸送道路であるにもかかわらず、1車線の現道狭隘区間では車のすれ違いが困難な状況である。現道の線形が不良で、見通しも悪く、往来する人や車の安全性に課題がある。</p> <p>これらの課題を解消するための道路改良と法面对策をあわせて行い、災害に強い道路整備を行う必要がある。</p> <p>【再評価時の状況】</p> <p>① 山間・離島対策の推進（自動車の安全性・走行性向上）</p> <p>山間部における緊急輸送道路であるにもかかわらず、1車線の現道狭隘区間では車のすれ</p>				

	<p>違いが困難な状況である。現道の線形が不良で、見通しも悪く、往来する人や車の安全性に課題がある。</p> <p>これらの課題を解消するための道路改良と法面对策をあわせて行い、災害に強い道路整備を行う必要がある。</p> <p>【変動要因の分析】</p> <p>依然として安全・円滑な交通に支障をきたしており、引き続き整備の必要性がある。</p>																																																																																																																																								
判定	<p>B</p> <p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。 B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p> <p>【理由】</p> <p>線形不良区間や狭隘区間における自動車の安全性・走行性向上の観点から、事業の必要性にほとんど変化がないため。</p>																																																																																																																																								
1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2015～2019</th> <th>2020～2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>2028</th> <th>2029</th> <th>2030</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td colspan="7">←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・土工・舗装工</td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・橋梁工</td> <td></td> <td colspan="7">←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>当初計画</td> <td colspan="2">8.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td></td> <td></td> <td>8.1</td> </tr> <tr> <td>(億円)</td> <td>実績</td> <td colspan="2">5.8</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td></td> <td></td> <td>5.8</td> </tr> <tr> <td></td> <td>今回計画</td> <td colspan="2">5.8</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4.0</td> <td></td> <td></td> <td>9.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr> <th>計画【①】</th> <th>実績【②】</th> <th>達成率(%)【②÷①】</th> <th>計画【③】</th> <th>進捗率(%)【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>50</td> <td>0.2</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>9.8</td> <td>5.8</td> <td>59</td> <td>9.8</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>9.6</td> <td>5.6</td> <td>58</td> <td>9.5</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td> 用補費</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>100</td> <td>0.1</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>100</td> <td>0.1</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>※用地進捗率(面積ベース)は、100%</p>			2015～2019	2020～2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	合計	工種区分	調査・設計	←→									用地補償	←→									工事		←→								・土工・舗装工		←→						←→		・橋梁工		←→								事業費	当初計画	8.1					—			8.1	(億円)	実績	5.8					—			5.8		今回計画	5.8					4.0			9.8		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】	延長(km)	0.2	0.1	50	0.2	50	事業費(億円)	9.8	5.8	59	9.8	59	工事費	9.6	5.6	58	9.5	58	用補費	0.1	0.1	100	0.1	100	その他	0.1	0.1	100	0.1	100
		2015～2019	2020～2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	合計																																																																																																																															
工種区分	調査・設計	←→																																																																																																																																							
	用地補償	←→																																																																																																																																							
	工事		←→																																																																																																																																						
	・土工・舗装工		←→						←→																																																																																																																																
	・橋梁工		←→																																																																																																																																						
事業費	当初計画	8.1					—			8.1																																																																																																																															
(億円)	実績	5.8					—			5.8																																																																																																																															
	今回計画	5.8					4.0			9.8																																																																																																																															
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況																																																																																																																																					
	計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】																																																																																																																																				
延長(km)	0.2	0.1	50	0.2	50																																																																																																																																				
事業費(億円)	9.8	5.8	59	9.8	59																																																																																																																																				
工事費	9.6	5.6	58	9.5	58																																																																																																																																				
用補費	0.1	0.1	100	0.1	100																																																																																																																																				
その他	0.1	0.1	100	0.1	100																																																																																																																																				
2) 未着手又は長期化の理由	<p>・地元調整及び橋梁工の整備に時間を要したため。</p>																																																																																																																																								
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】</p> <p>・地元より早期整備が要望されており、大きな阻害要因はない。</p> <p>【今後の見込み】</p> <p>・2030年度までに整備が完了する予定である。</p>																																																																																																																																								

②事業の進捗状況及び見込み

判定	B	<p>A：事業は順調であり、計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>
	【理由】	<ul style="list-style-type: none"> ・事業は順調であり、予定通り 2030 年度までに整備完了が見込まれるため。
Ⅲ 対応方針		
継続	中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。	
Ⅳ 再評価実施の有無と主な評価内容		
<p>■対象（事業完了後5年目） □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通量（全車、大型車）、旅行速度、混雑度、安全性の改善状況 		